

十二月二十日（金）

「一歩前進する目標を」

2019年が終わろうと しています。お菓子メーカーの社長さんの話。その会社の一番人気のお菓子について、お客さんから「いつも変わらず美味しいですね」と言われ嬉しい思いをしているが、実は毎年、工夫して少しずつ味を変えているとのこと。何もしないで同じ味のままだと、「まずくなった」と言われるからだそうです。同じ味のものを食べ続けていれば、やがてその味がごく普通の味になってしまう。特別に美味しいものだという感覚ではなくなってしまう、逆に「まずくなった」と感じてしまうということです。このことは私たちの生き方にも通じると思います。ある目標をクリアしたら、さらにその上に一段質の高い継続的な目標を設定し取り組むことは、進歩成長の上でも大切なことだということです。